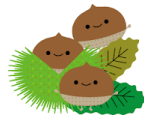


島ヶ原小学校だより

学校ホームページ

<https://school.iga.ed.jp/shimagahara-e>



2025.10.27 発行

だい 12 号

こうちょうしつ
校長室より

2年校区たんけん Part2 百姓工房さん見学 ボロンボロンジャムづくり 川下さんとの出会い

2年生は、10月8日(水)に、島ヶ原でジャム工房をされている川下さんにジャム作りへの思いを聞かせていただきました。「ボロンボロン」とは「ナツハゼ」のことで、実がたわわになる様子から「ボロンボロン」というようになったそうです。ジャム作りも実演していただき、子どもたちは作りたてのジャムをビスケットにのせていただきました。



HPではこの写真は掲載しません

また、16日(木)には、百姓工房 伊賀の大地さんを訪れました。百姓工房さんは、安心・安全をモットーに米粉パンを作って販売されているお店です。子どもたちは、百姓工房さんで、250円をもってパンを一人ひとり好きなパンを買いました。帰ってきてから教室でいただくと、「モチモチしていておいしい。」と喜んでいました。

HPではこの写真は掲載しません

3～6年生 アスリートに挑戦！

三重陸上競技協会主催「キッズアスリートプロジェクト」に参加しました。このイベントの代表をされている松葉大和さん、十種競技の現役選手中川陽司さん、大学陸上部に所属し、9月に島ヶ原小学校で教育実習をしていた川ひま里さんが子どもたちに指導してくださいました。「先生への挑戦！」ということで、選手に子どもたちが勝負を挑んだり、「走る」「跳ぶ」「投げる」がよりうまくできる技の基本を教えていただきました。一緒に競技した子どもたちは、そのスピードとジャンプ力の高さに圧倒されていました。



HPではこの写真は掲載しません

全校児童で 校内芭蕉祭

10月15日(水)の校内芭蕉祭では、まずみんなで「芭蕉さん」の歌を歌いました。そのあと、芭蕉扇 献詠俳句で入選した子たちが、作った俳句とその時の思いを発表しました。また、図書委員からは、芭蕉さんに関するクイズがあり、みんなで楽しみました。

HP ではこの写真
は掲載しません

HP ではこの写真は掲載しません

6年生 しらさぎ識字学級 菊地晃子さんとの出会い

6年生は、いがまち人権センターで識字学級の講師をされている菊地さんに来ていただき、識字学級についてお話していただきました。その中で、差別によって学習する機会を奪われた識字生さんの悔しい思いや、識字学級での学びを通して人がつながっていく喜びなどを話してくださいました。菊地さんは、自分にとっても識字学級が自分の思いを言える場所、聞いてもらえる場所であることや、差別をなくすためには「正しく知る、勉強すること」が大事であることを語ってくださいました。



3年生 島ヶ原地域センター「清流」見学

3年生は、伊賀市社会福祉協議会島ヶ原地域センターでどんなお仕事をされているのか見学に行きました。センターでは、身体が不自由な方も利用できるお風呂を紹介してもらったり、デイサービスを利用されている方が、リハビリを兼ねてされているゲームや発声練習を一緒にさせてもらったりしました。



「まこもだけ」ってこんなに大きいの？

10月9日の給食は、伊賀市で作られた食材を多く取り入れたメニュー「いがスマイル給食」でした。「伊賀肉とまこもだけのきんぴら」の食材である「まこもだけ」はイネ科の野菜で、田んぼで栽培されているそうです。この日は、いがっこ給食センターから本物のまこもだけが届き、子どもたちは、触ってみたり、背比べをしたりしました。きんぴらに調理される前のまこもだけの大きさに驚いていました。



HP ではこの写真
は掲載しません